

学校関係者評価書

鳥栖市立基里小学校

1 学校関係者評価実施状況

- (1) 学校関係者評価実施日 令和4年3月11日(金)
- (2) 資料(評価の参考とした資料)
 - ・年度末の学校評価(教職員作成)
 - ・教育課程等に関する教職員の反省
 - ・第1回～第3回までの学校運営協議会の議事録
- (3) 評価者 学校運営協議会6名

2 評価

(1) 学校運営について

- ① 目標の妥当性及び達成状況
 - ・目標は適切であり、概ね達成できている。
- ② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
 - ・取組は適切であり、自己評価の結果も妥当である。
 - ・残業時間の短縮については短期間に改革するのは大変だが、継続して働きやすい環境をめざしてほしい。
- ③ 改善方策の適切さ
 - ・適切に対応されていると思う。
 - ・具体的な改善方法・向上策に全職員が取り組んでいるように理解できる。
 - ・学習状況調査やCRTテストで県平均を上回っていることについても、保護者や地域へ大いに発信していいのではないか。

(2) 教育活動について

- ① 目標の妥当性及び達成状況
 - ・目標は妥当であり、達成状況は概ね良好である。
 - ・アンケートや調査結果から見ても、児童や教師のがんばりが伝わってくる。
- ② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
 - ・自己評価とその分析は的確であると判断する。
- ③ 改善方策の適切さ
 - ・具体的で適切に打ち出されている。
 - ・将来の夢や目標をもっていると回答した児童や保護者が100%ではない理由を知り、改善の糸口としてほしい。

3 その他学校に対する意見や提言

- ・いじめの早期発見については、大人に相談できない児童がいるとしたら、グループフォーム等で児童が書き込めるようにするといいいのではないか。
- ・コロナ渦でマスクも着用しているため、戸外で運動をする機会も減り、体力が低下しているのではないか。また、ゲーム依存等も心配である。昼休みに運動場を駆け回り、体を動かして遊んでいる子ども達を見るのは嬉しいものだ。
- ・新型コロナウイルス感染が心配される中、地域(区長会、民生・児童委員会など)が、学校行事に参加したり、子ども達と一緒に活動したりする機会が少なくなつて残念。感染症予防に努めながらも、次年度は、学校に出向く機会を増やしてほしい。
- ・小中一貫教育については、実践を十分に重ねており、臨機応変な対応もできると思われる。コロナ渦ではあるが、小中学校でしっかり連携を続けてほしい。
- ・キャリア教育や交流・体験活動には、学校運営協議会も積極的に関わっていききたい。学校からの様々な要望に応えられるよう、お互いに連携していきましょう。